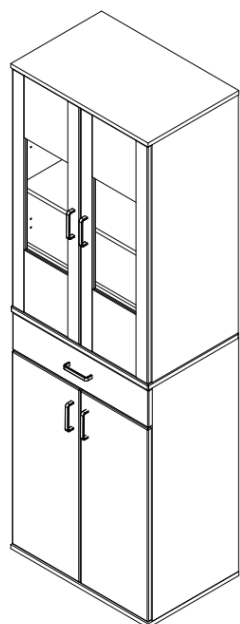


組立説明書

食器棚 Nジュネス60G



この度は、当社製品をお買い上げ頂き、有難うございます。

この組立説明書は、組立前によくお読みになり、正しく組立を行ってください。

また、使用上の注意をよくお読み頂き正しくご使用ください。

本製品をご使用頂く間は、当説明書をいつでもご覧頂けるよう大切に保管してください。

製品サイズ	(約) 幅590 × 奥行390 × 高さ1800 mm
主要材質	パーティクルボード・MDF メラミン紙化粧繊維板・合成樹脂化粧繊維板・ガラス
参考耐荷重	可動棚 5kg 引出 3kg 固定棚 8kg ※測定値であり、保証値ではございません。予めご了承下さい。
組立時間目安	(約) 90分

組立の準備

■開梱直後やご使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がございますので、十分に換気・通風を行ってください。

■組立は、2人以上で行うことをお勧めします。

■組立に際し、下記道具をご準備ください。

やわらかい布(ご使用にならない古布団等)やダンボール

※組立の際に床や商品に傷が付かないよう布やダンボールを敷いて行ってください。

プラスドライバー／マイナスドライバー

ゴムハンマー

あて布(ゴムハンマー使用時に商品を保護します)

はさみ・カッター

組立のポイント(※必ずお読み下さい。)

■ネジの取り付け方

①各ネジをそれぞれ半分程度仮留めします。

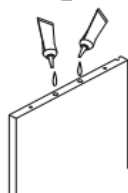


②すべてのネジの穴位置をあわせた後、最後にしっかりと締めつけます。

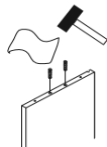


■木ダボの取り付け方

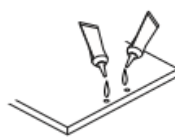
①側板側の木ダボ用の穴にボンドを入れます。



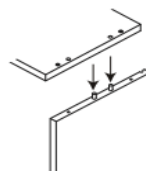
②木ダボをボンドを入れた穴にしっかりと差し込みます。



③取り付ける板の木ダボ用の穴にボンドを入れます。

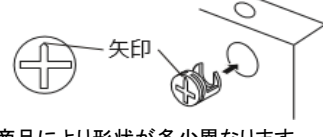


④木ダボに合わせて取り付けます。



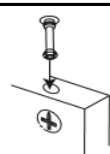
■締付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方

①締め付け円盤を穴に入れます。矢印を締付けシャフト挿しこみ穴の方向に向けます。



※商品により形状が多少異なります。

②板に取り付けた締付けシャフト挿しこみます。

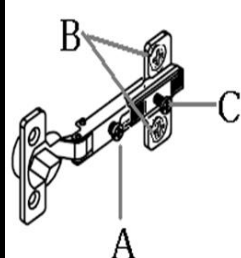


③締め付け円盤をまわして固定します。



■扉ヒンジの調整方法

扉を取付後、下記のような扉のズレが生じた場合の調整方法です。

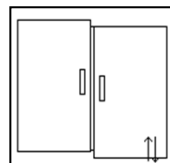


＜1. 扉が内外にズレが生じている場合＞

【ネジA】で調整

【ネジA】を左右に回す事により
扉が内外にズレ、
修正する事が可能です。

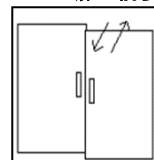
＜2. 扉が上下にズレが生じている場合＞



【ネジB】で調整

【ネジB】を一旦ゆるめて、
上下に位置を調整後、再度ネジを締めて
固定させて下さい。

＜3. 扉が前後にズレが生じている場合＞



【ネジC】で調整

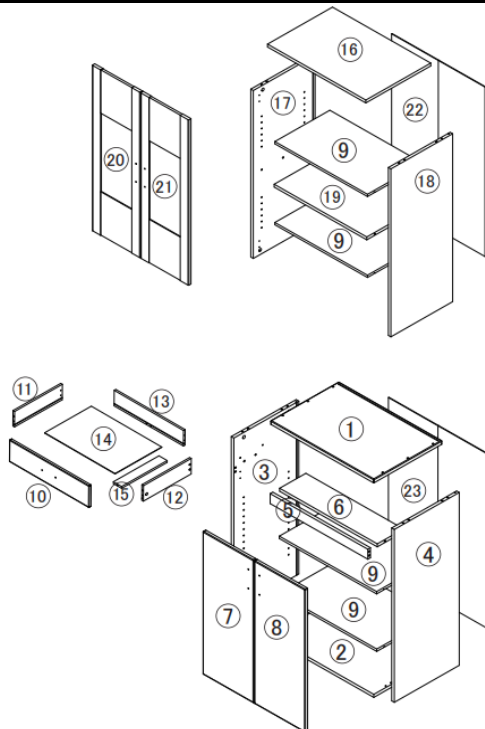
前後に位置を調整後、再度ネジを締めて
固定させて下さい。

部品明細

■組立を始める前に、下記の部品・数量が全て揃っていることを必ずご確認ください。

■小さなお子様のいるご家庭では、誤って部品を飲み込まないよう特にご注意ください。

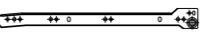
■部材明細



※②③背板は2枚をテープ留めしております。
梱包時は折りたたんだ状態となっております。

- | | |
|--------------|--------------|
| ①中板 × 1 | ⑬引出背板 × 1 |
| ②底板 × 1 | ⑭引出底板 × 1 |
| ③下側板(左) × 1 | ⑮引出補強板 × 1 |
| ④下側板(右) × 1 | ⑯天板 × 1 |
| ⑤補強板(前) × 1 | ⑰上側板(左) × 1 |
| ⑥補強板(後) × 1 | ⑱上側板(右) × 1 |
| ⑦木扉(左) × 1 | ⑲固定棚 × 1 |
| ⑧木扉(右) × 1 | ⑳ガラス扉(左) × 1 |
| ⑨可動棚 × 4 | ㉑ガラス扉(右) × 1 |
| ⑩引出前板 × 1 | ㉒背板(上) × 1 |
| ⑪引出側板(左) × 1 | ㉓背板(下) × 1 |
| ⑫引出側板(右) × 1 | |

■部品明細

					
A.木ネジ(大) × 4	B.木ネジ (Q.取付用) × 10	C.木ダボ(大) × 24	D.締付けシャフト × 21	E.締付け円盤 × 21	F.棚ダボ × 16
					
G.木ネジ (N.取付用) × 16	H.木ネジ (T.V取付用) × 6	I.木ネジ (S.U取付用) × 6	J.木ネジ (P.O取付用) × 34	K.木ネジ(引出用) × 5	L.木ダボ(小) × 1
					
M.接着剤 × 1	N.背板止め × 16	O.扉止め × 1	P.扉ヒンジ × 8	Q.取っ手 × 5	R.扉クッション × 4
					
S.スライドレール (本体用/左) × 1	T.スライドレール (引出用/左) × 1	U.スライドレール (本体用/右) × 1	V.スライドレール (引出用/右) × 1	W.耐震部品(各2ヶ)	X.木ネジ (W.取付用) × 2

組立手順

■必ず、下記の手順に従い正しく組立ててください。(製品の精度が著しく低下する恐れがあります。)

■ネジは一旦仮留めをし、部材の板すべてのネジ穴位置を揃えてから、それぞれのネジを最後まで締めてください。

1 【⑤⑥の部品取付】



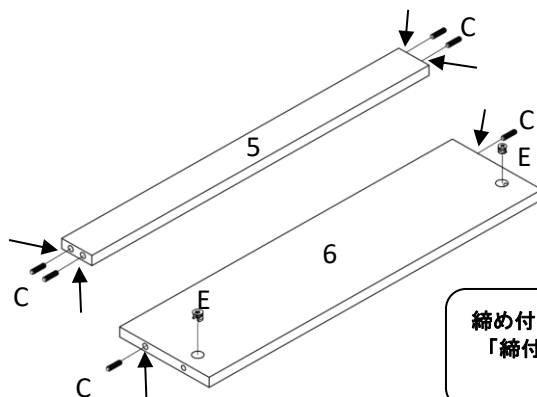
C×6



E×2



ポンド6ヶ所



締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」をご参照ください。

2 【③④の部品取付】



C×8



D×2



E×4



S×1



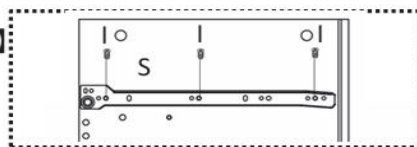
U×1



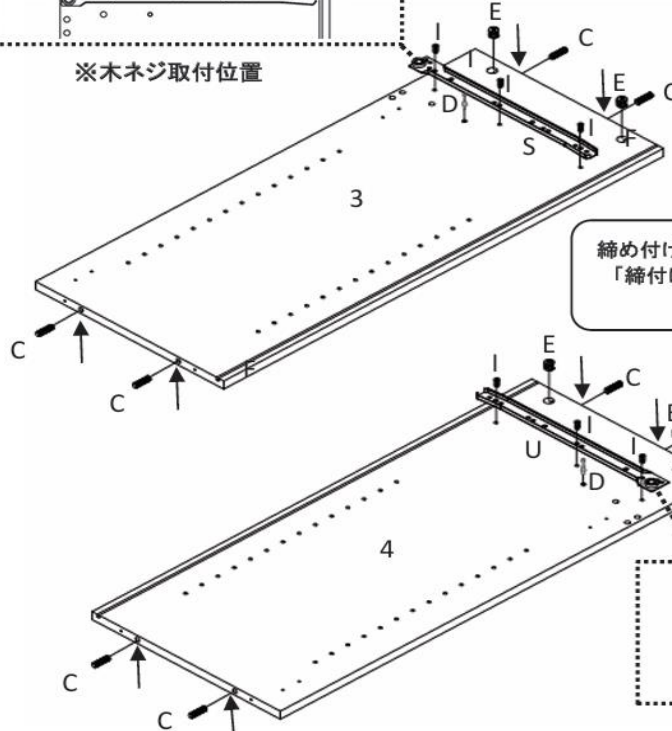
I×6



ポンド8ヶ所

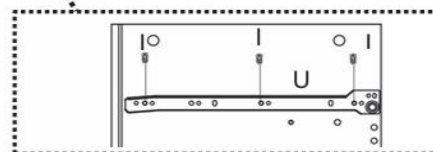


※木ネジ取付位置



締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」をご参照ください。

※注意
レールには右用・左用があります。
取付けにご注意下さい。



※木ネジ取付位置

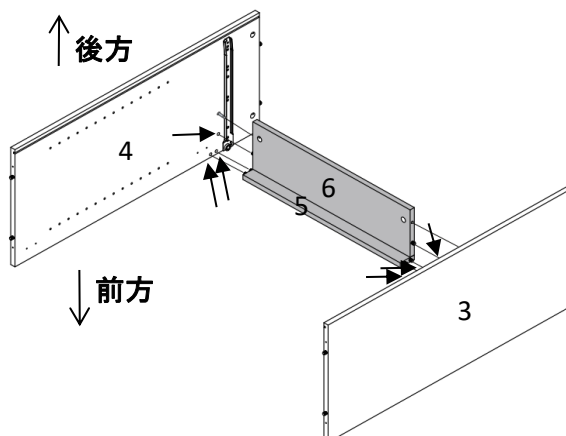
3 【③④⑤⑥の取付】



※締め付け円盤固定
2ヶ所
向きに注意!



ポンド6ヶ所



⑤⑥を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。

組立手順(続き)

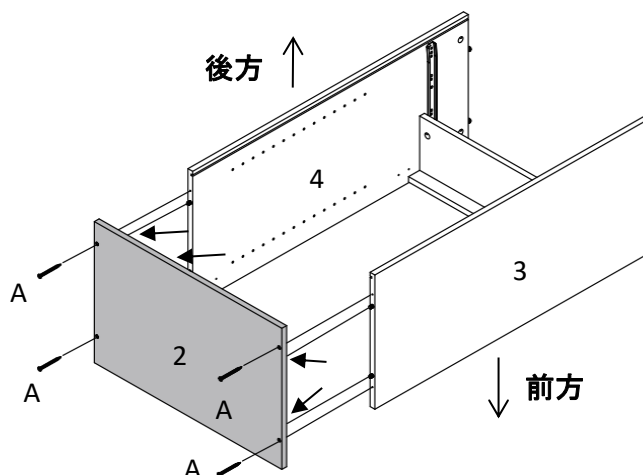
4 【②の取付】



A x 4



ボンド4ヶ所



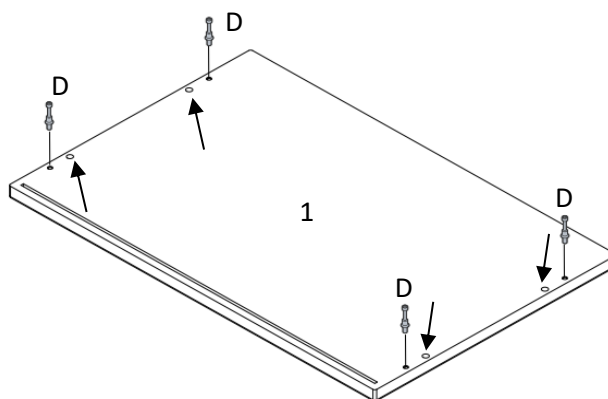
5 【①の部品取付】



D x 4



ボンド4ヶ所



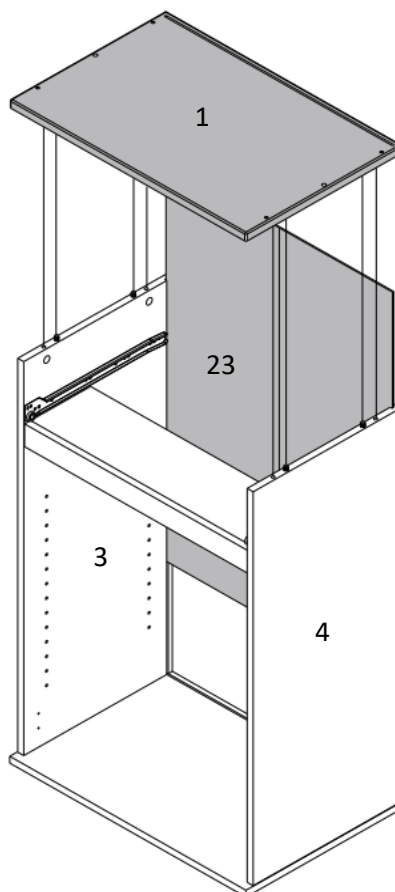
6 【①②③の部品取付】

※本体を立てて下さい。



※締め付け円盤固定
4ヶ所
向きに注意！

①②③を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。



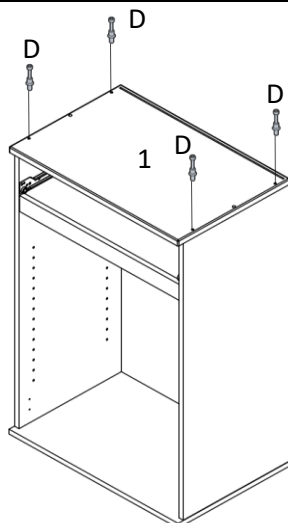
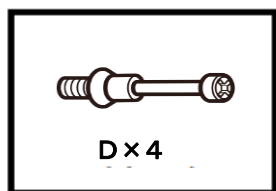
※注意

②③背板は折りたたんだ状態
から広げて下さい。

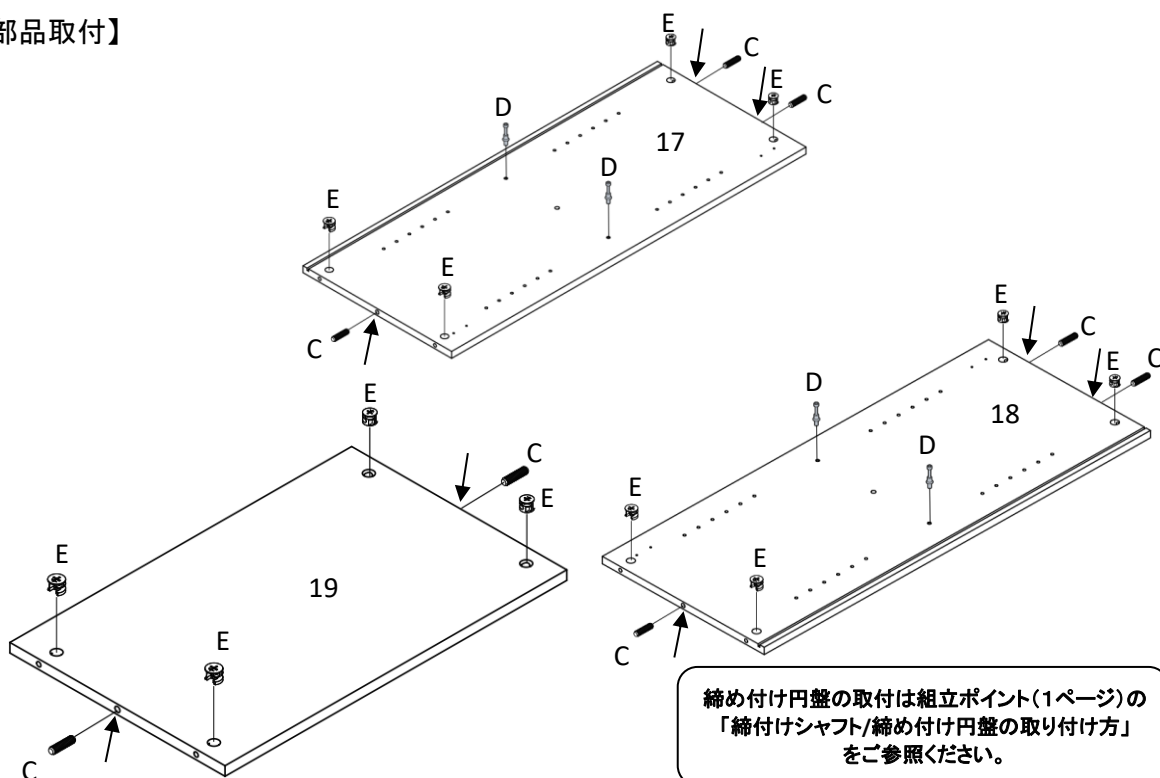
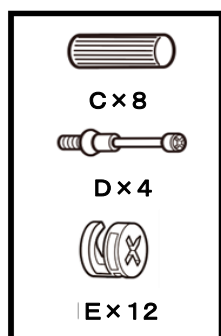
※溝にあわせてスライドさせて入れます。

組立手順(続き)

7 【「D」の取付】



8 【⑰⑱⑲の部品取付】

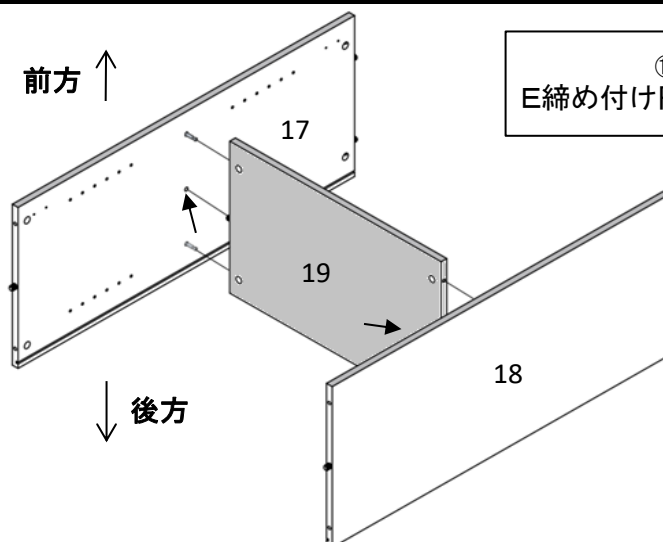


締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」をご参照ください。

9 【⑰⑱⑲の取付】



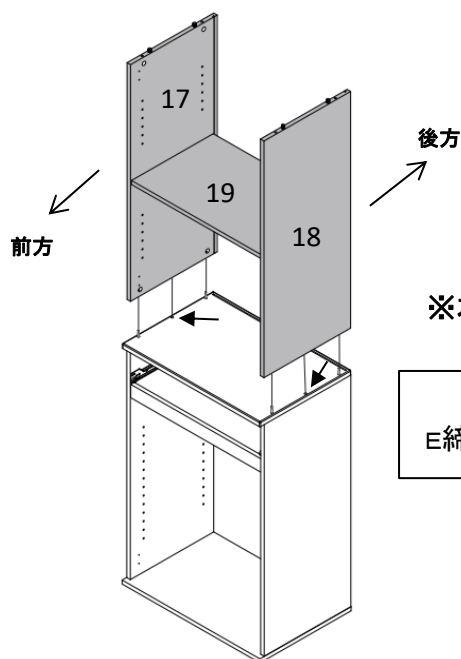
※締め付け円盤固定
4ヶ所
向きに注意!



⑰⑱⑲を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。

組立手順(続き)

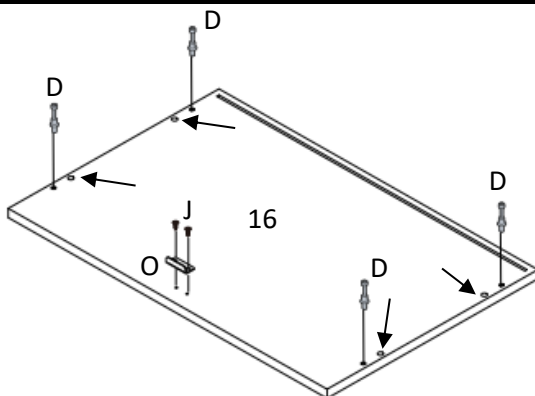
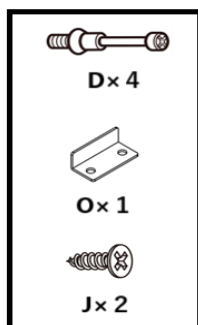
10 【本体の取付】



※本体上部と下部を取付けます。

⑰⑱を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。

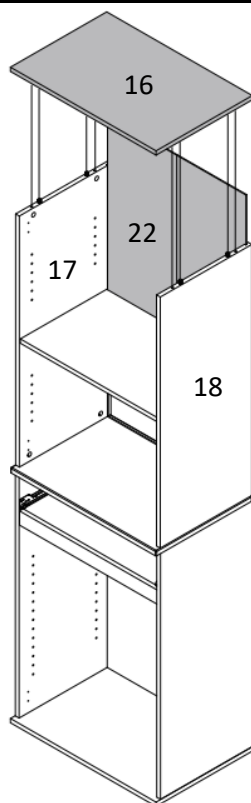
11 【「D」「O」の部品取付】



12 【⑳㉔の取付】



⑳を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。



※注意

㉔背板は折りたたんだ状態
から広げて下さい。

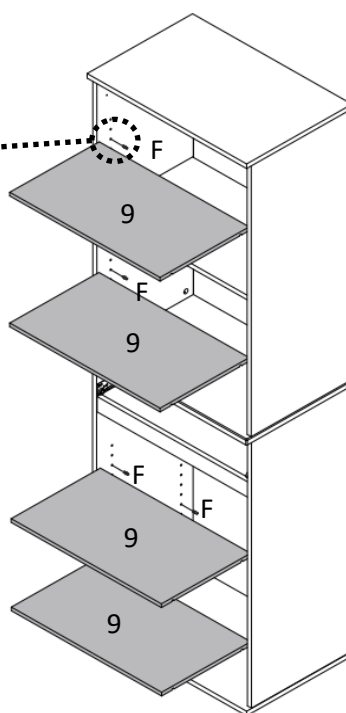
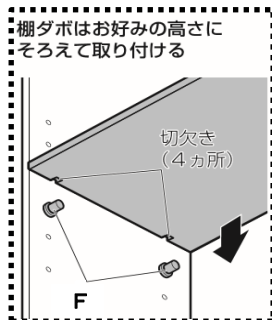
※溝にあわせてスライドさせて入れます。

組立手順(続き)

13 【⑨の取付】



F x 16



14 【⑦⑧②②①の部品取付】



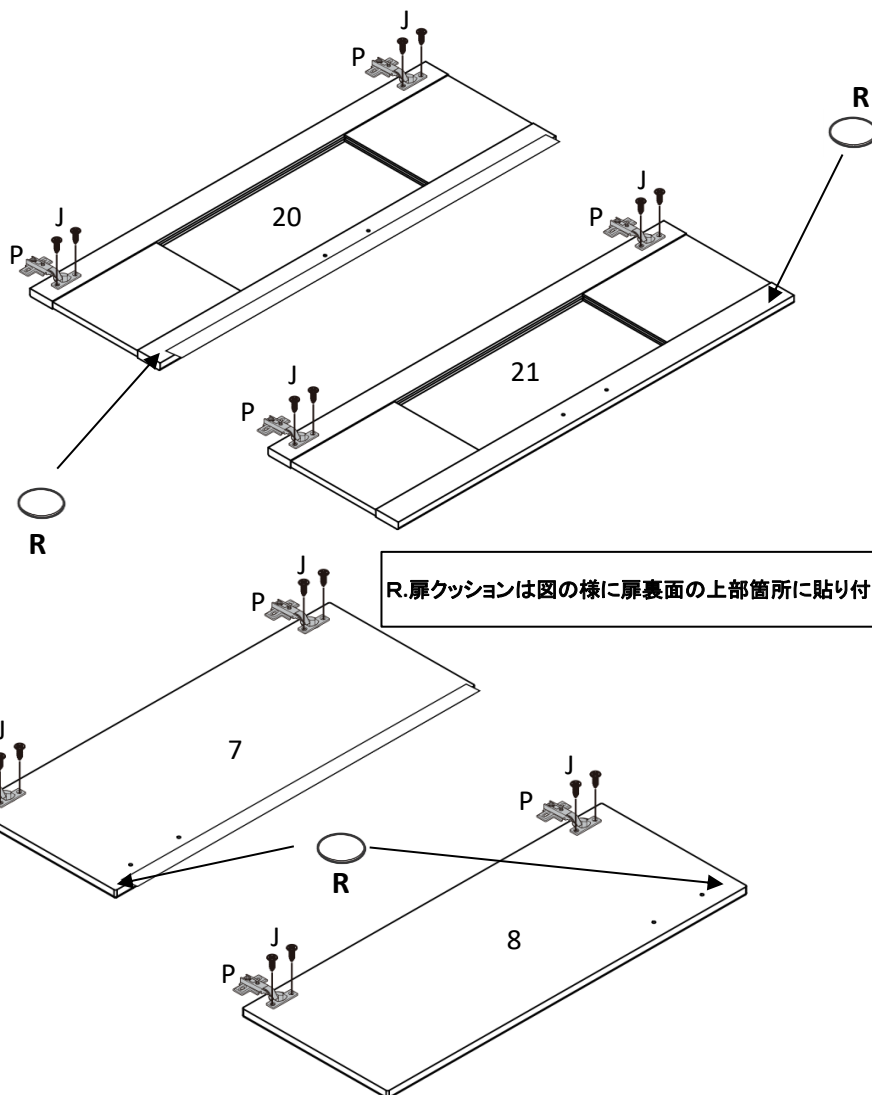
P x 8



J x 16



R x 4

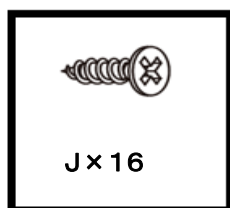


R. 扉クッションは図の様に扉裏面の上部箇所に貼り付けてください。

組立手順(続き)

15

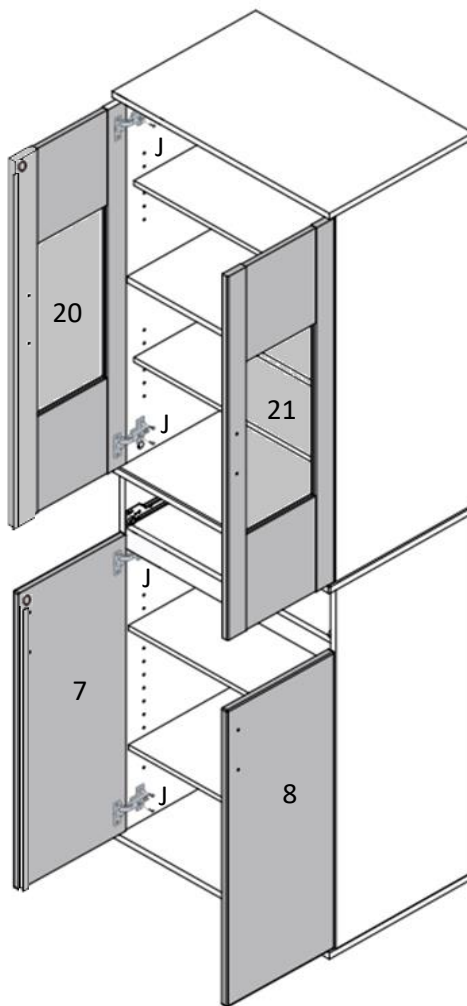
【⑦⑧②①の取付】



扉のヒンジ調整は組立ポイントの
「扉ヒンジの調整方法」
をご参照ください。

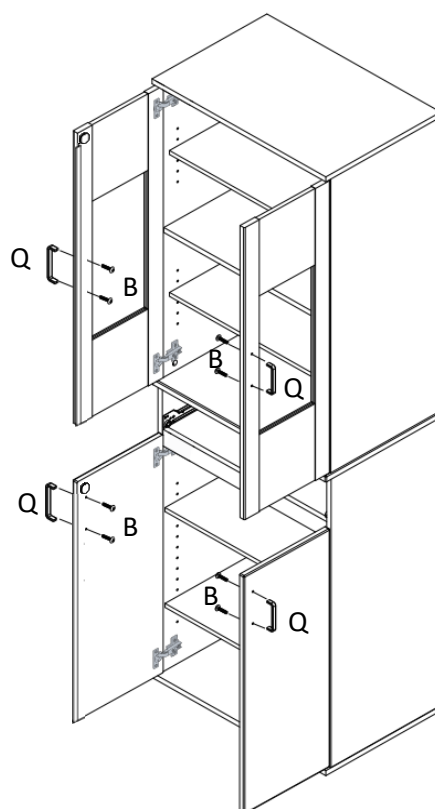
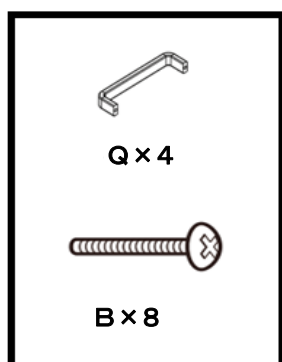
【注意】

扉の開閉は右扉から行う様にして下さい。
左扉から行いますと、扉裏面に付いている
埃侵入防止ゴムが外れる恐れがあります。



16

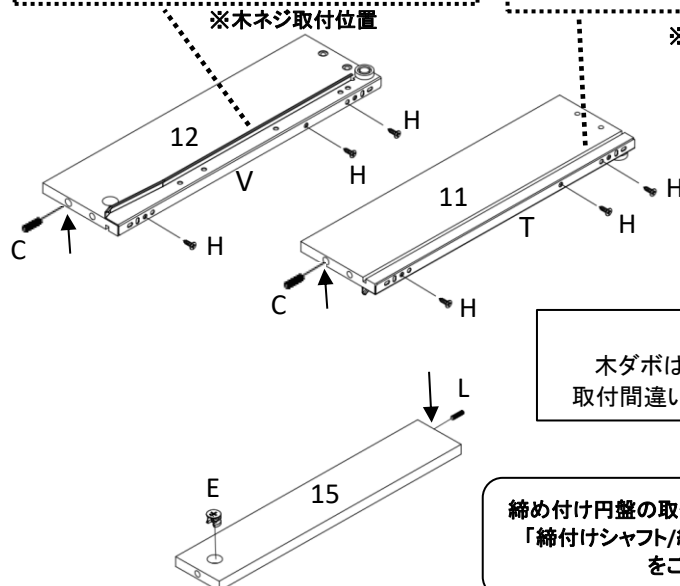
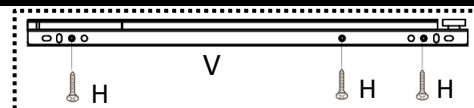
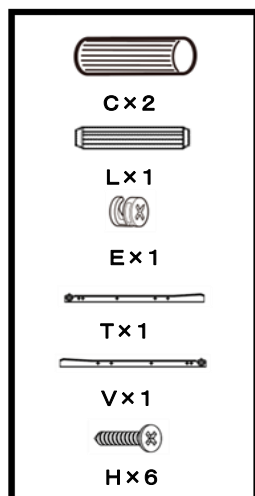
【「Q」の取付】



組立手順(続き)

17

【⑪⑫⑮の部品取付】

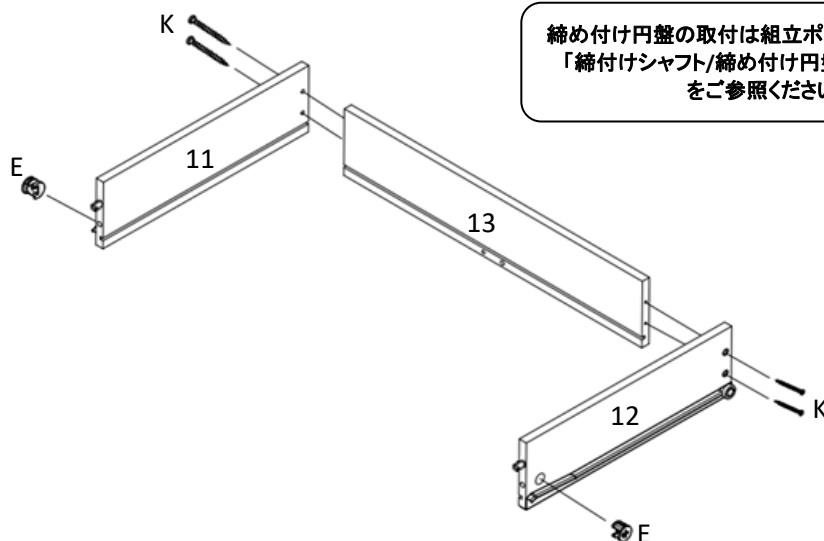


※注意
木ダボは2種類ございます。
取付間違いにはご注意ください。

締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の
「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」
をご参照ください。

18

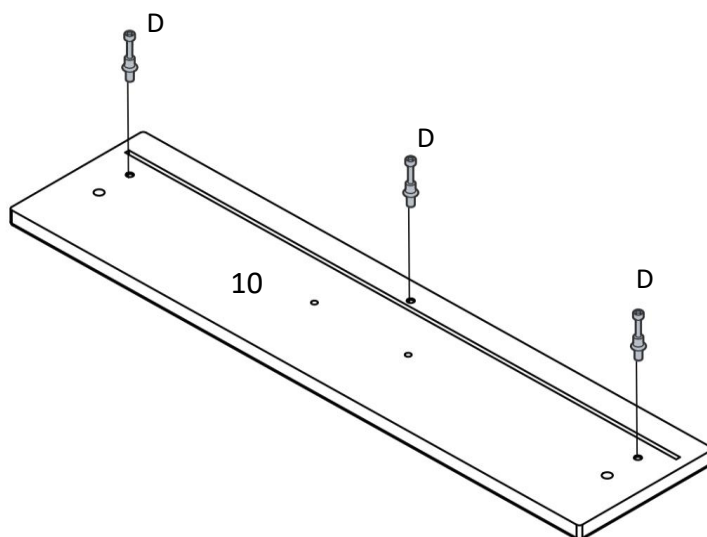
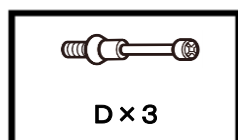
【⑪⑫⑬の取付】



締め付け円盤の取付は組立ポイント(1ページ)の
「締め付けシャフト/締め付け円盤の取り付け方」
をご参照ください。

19

【「D」の取付】



組立手順(続き)

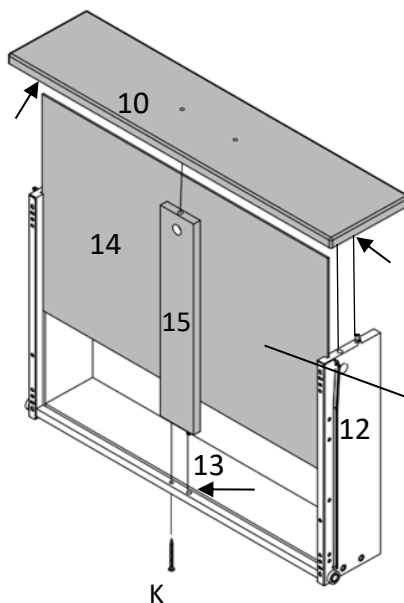
20 【⑩⑭⑮の取付】



ボンド3ヶ所



※締め付け円盤固定
3ヶ所
向きに注意！



⑩⑭⑮を取付後、
E締め付け円盤を回して固定して下さい。

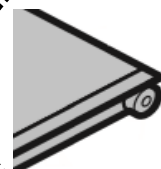
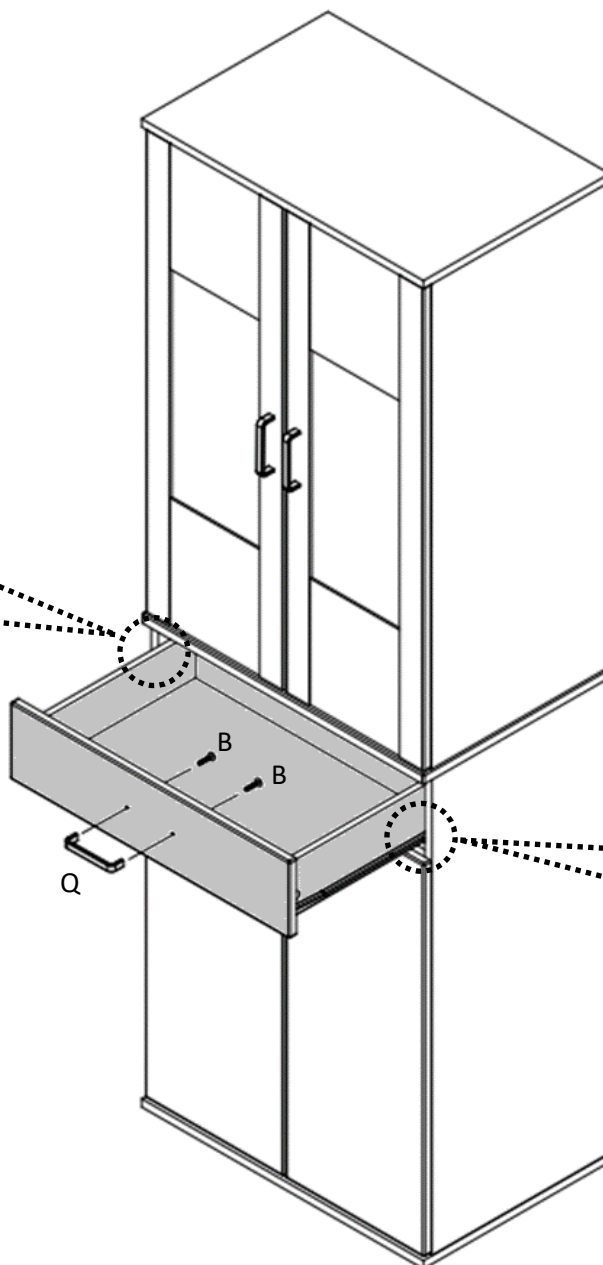
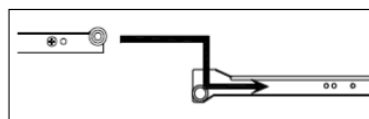
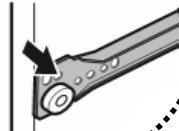
※溝にあわせてスライドさせて入れます。

※注意
※シートが貼っていない面

21 【「Q」及び引出の取付】

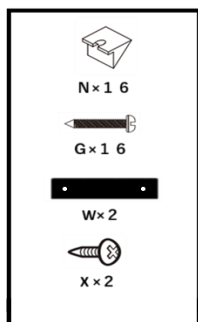


引出し側の
ローラーを差し込む



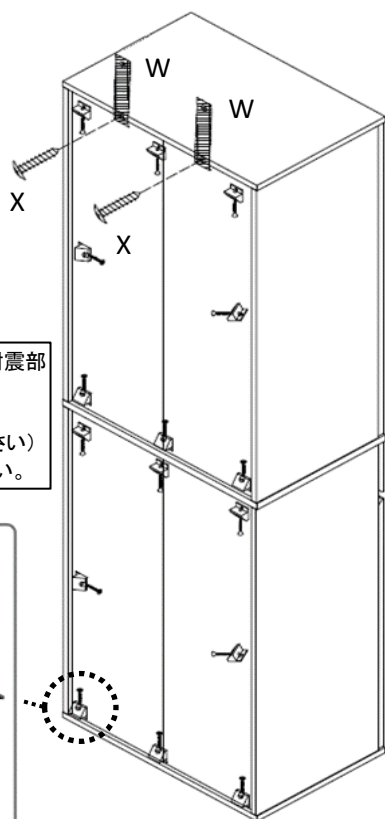
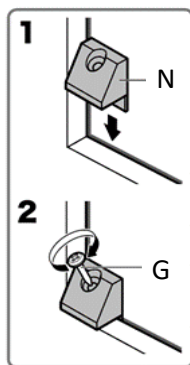
組立手順(続き)

22 【「G」「O」の取付】



本体の背面上部左右2ヶ所に[W]耐震部品を取り付けて下さい。

([X]木ネジを使用して取付けて下さい)
※必ず天板の裏に取付けて下さい。

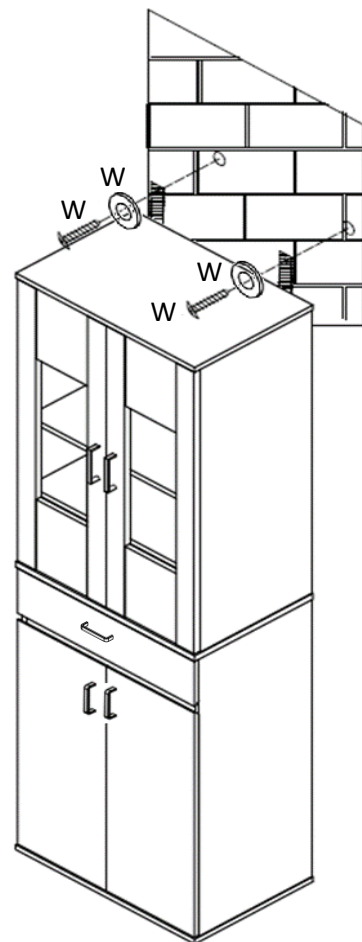


23 【耐震部品の壁への取付】

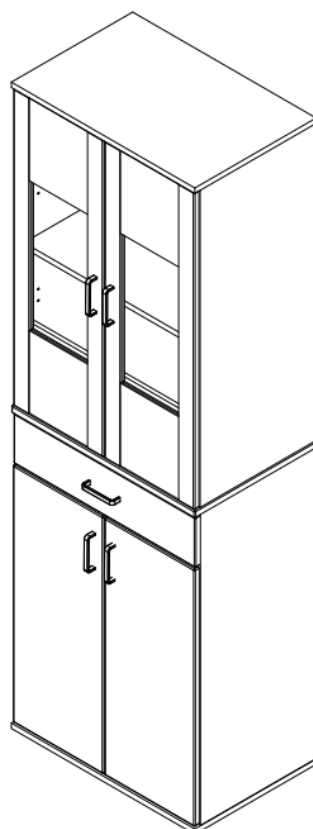


[W] (耐震部品)を壁に
付属の[W]木ネジとワッシャーを
使用して取付けて下さい。

壁面に取付ける際は
必ず柱か芯材がある
場所へ取付けて下さい。



完成図



安全のために

- ご使用に際しては下記の注意事項をよく読み、正しくご使用ください。
- 誤った使い方をすると、ケガや破損、家財の損傷等の恐れがあり大変危険です。

使用上の注意

- 商品は直射日光を避け、湿気の少ない場所に設置してください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- ストーブや冷暖房器具の近くなど高温多湿の場所には設置しないでください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- 商品は水平で平らな場所に設置してください。
変形・転倒・事故の原因となります。
- 製品の上にのったり、踏み台がわりに使用しないでください。
破損・転倒・ケガの原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。
可動棚 5kg 引出 3kg 固定棚 8kg
※測定値であり保証値ではありません。あらかじめご了承ください。
- 商品にモノを入れる際は、上段のみに重たいものが入らないよう、
下段とバランスよくモノを入れてください。
バランスが悪いとぐらつきや転倒の原因となります。
- 加熱した鍋ややかん等の熱いもの、また濡れたものを載せないでください。
火災・変形・変色・事故の原因となります。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから本体をしっかりと
持ち上げて移動してください。
商品の転倒、破損やケガの原因になります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
はげしい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ネジがゆるんだ状態でご使用になれますと事故及び破損の原因になりますので、
定期的(1カ月に一度程度)にネジのゆるみがないかご確認ください。

手入れ方法

- ホコリや汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れが目立つ場合は、うすめた中性洗剤を湿らせしっかりと絞ってから拭いてください。